



川越町社会福祉協議会だより

情報をつなぐ 心をつなぐ

以心伝心



新しい年を迎える伝統のしめ飾り。年末に小学生の親子向けのしめ飾りづくり体験教室を行いました。講師を務めてくださった"町のおじいちゃん"の準備風景の一枚。本年も皆さんにとって笑顔あふれる年になりますように。



新年のご挨拶

会長 加藤 志保子

新年、あけましておめでとうございます



皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、皆さまには、日頃から川越町社会福祉協議会(以下社協)に対しまして、温かいご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は、引き続き新型コロナウイルス感染症の対策に追われましたが、ワクチン接種が始まり、その効果で新型コロナウイルスの感染も落ち着き緊急事態宣言等も解除されました。それに伴い、社協におきましても、町民の皆さま方にご不自由をかけしましたが、感染対策を徹底しながら業務や色々な行事等を行っています。今年も引き続き、生活・介護支援センターや福祉協力員の養成、また、すべての人が住み慣れた地域で安心して自分らしく自立して日常生活ができるよう包括支援事業(認知症予防等)、生活困窮者の支援や子育て中の母親に向けた「つながり」や「いきぬき」の場づくり等に取り組んでいきたいと思います。

地域において「孤独・孤立をつくらない」ためのネットワークをつくり、町の掲げる将来像「つながる笑顔 ず～～～っと暮らしたい町 かわごえ」が実現できるよう町行政と連携しながら、社協の使命である地域福祉を職員一丸となって進めてまいりますので、皆さま方の一層のご支援ご協力をお願ひいたします。

最後になりましたが、この一年が皆さま方にとって、良い年でありますよう心からお祈りいたしまして新年のご挨拶といたします。

善意のご寄付ありがとうございました

令和3年9月1日～11月30日

- | | |
|------------------------------------|------------------------------|
| ・匿名様 金 50,000円 | ・匿名様 米 180kg |
| ・(株)マンマルシステム | ・川越郵便局、川越富洲原郵便局 他8局、 |
| 代表取締役 中西充様 金 38,800円 | (有)渡辺手延製麺所、(株)スズガミネ様 冷麦・そうめん |
| ・浄土真宗本願寺派最覚寺様 金 13,000円
(豊田地区へ) | |

紹介

前回10月号に掲載しました賛助会員様に追加がございますので紹介します。(敬称略) 【高松地区】日本トランシスティ(株)

NEWS & TOPICS

福祉協力員 委嘱しました



地域の見守りボランティアである福祉協力員。今年度も養成講座を経て、新たに8名の方へ委嘱し、合計72名の方がご近所の見守りを中心に活動されています。住み慣れた町で自分らしく暮らす大切な取り組みを続ける中で、困ったときはお互いさまの関係づくりの一助になることを目指しています。



写真上 委嘱式の様子
写真下 養成講座ではペアワークを取り入れて学びました。

喫茶あいあい OPEN!



▲マスクの下は変わらない笑顔でお出迎え

令和3年12月より、ほっとする場所、喫茶あいあいがかえってきました。あいあいホール前の緑あふれるエコパークを眺めながらおいしいコーヒーを堪能しませんか。
■営業時間 平日 9時～15時
～お越し頂く皆さまへお願い～
喫茶内の感染対策にご協力をお願いします。



Information

四日市献血ルーム「サンセリテ」より

献血にご協力お願いします ~あなたの献血が誰かの一生につながる~

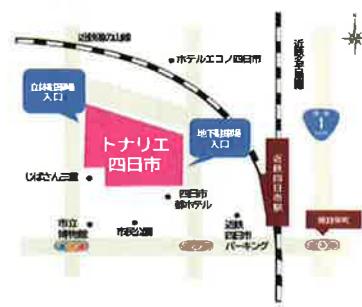
■受付時間

- | | |
|------|-------------------------|
| 全血献血 | 10:00～11:45 13:00～17:30 |
| 成分献血 | 10:00～11:00 13:00～17:00 |

■休日 年末年始、トナリエ四日市の休館日

〒510-0075 四日市市安島1-3-31 「トナリエ四日市」5F

四日市献血ルーム「サンセリテ」 ☎フリーダイヤル：0120-39-5863



三重県福祉人材センターより

福祉の就職ガイダンス開催！

■日時 令和4年1月22日(土)13:30～15:40

■開催方法 オンライン(Zoom) ■参加費 無料

■対象者 仕事を探している方や福祉の職場について知りたい方

■申込方法 右のQRコードよりお申込みください。

三重県社会福祉協議会 三重県福祉人材センター ☎059-227-5160



暮らしを豊かにするその

いっほ

新しい年を迎え、何か始めたいけれども何をしようか…そうお考えの方もみえるのではないでしょうか。本号では、人や地域とのつながりを通じて暮らしをより豊かにするヒントをご紹介します。

CASE 1

い頼
くり
つに
にさ
なれ
つる
てのも
嬉しい

川越町ことぶき人材センター

60歳以上の方が登録できることぶき人材センター。その仕事は草取り、庭木の剪定、町の配食サービスの配達、ゴミみたい肥化事業協力、工場内軽作業と多岐にわたりますが、今回はスクールサポートをご紹介。町内小学校に通う1年生の下校時、安全に帰宅できるよう学校から共に歩きます。実際に業務に携わる会員の一人、川田さんは「子どもの成長を傍で見守ることができやりがいを感じます。自分の健康にもつながりますよ。」と微笑みます。職種問わず、人に頼られ必要とされることで、気づけば生きがいのひとつになっている方が多いのも頷けます。



事務局 太田

駒田

川越町ことぶき人材センター
会員 川田さん



左 各地区老人クラブの正副会長大集合
上 友愛活動時のプレゼント。心をこめてつくりました。

現在、約1400名の60歳以上の会員で構成されています。コロナ禍以前はグラウンドゴルフやカラオケ、手芸等々各地区ごとに自分たちが楽しめることを見つけ、仲間と有意義な時間を過ごしていました。活動の制限を余儀なくされる中でも続ける一大イベントのひとつが「友愛活動」。ひとり暮らし等の会員宅を訪問し、会員間での交流を深めます。退職後の地域デビューとしてもぴったりな老人クラブ。地域に恩返しをしたい、健康に年を重ねたいという想いを叶え、生き生きと暮らす秘訣が多くあります。あなたの参加をお待ちしています。



事務局 成瀬

CASE 2

健
康
寿
命
を
延
ば
す
秘
訣
、
こ
こ
に
あ
り

川越町老人クラブ連合会



川越町老人クラブ連合会
会長 福井さん



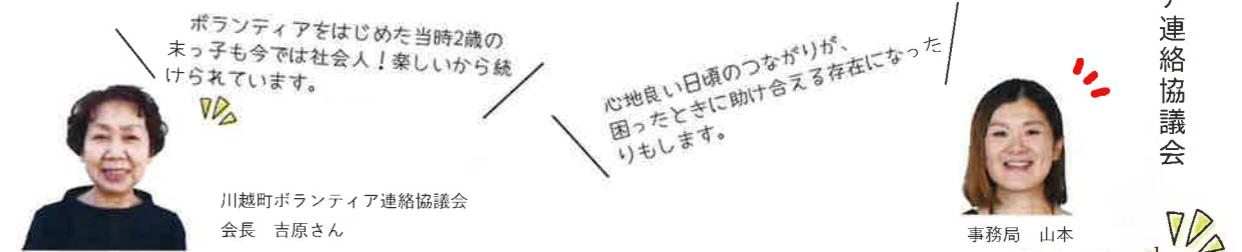
新年！つながりづくりのすすめ

CASE 3

人生を彩り豊かに「好きなことをできるときに」で

川越町ボランティア連絡協議会

「ボランティア活動を通じて、人や社会と繋がれていることをコロナ禍の今、改めて感じます」とボランティアの吉原さんは語ります。活動で出会う人や共に活動する仲間の笑顔、「ありがとう」という言葉に触れて抱く充実感が、暮らしを楽しく豊かなものにします。最近では、今できることを考え、これまでと形を変えて活動される方が増えました。「好きなことをできるときに」がポイントのボランティア。そこから生まれる人とのつながりは、人生を彩り豊かなものにできる力を秘めています。町内には、様々な活動がありますのでまずは体験から始めてみるのはいかがでしょうか。お子様と一緒に参加も大歓迎です。



川越町ボランティア連絡協議会
会長 吉原さん

CASE 4

マ縁
マあ
ラっ
イテ
フ住
をむ
樂こ
しの
む町
での
ハピ★ママ



ハピ★ママ事務局 篠原 成瀬 山本 渡邊

出産後、生活が子どもを中心に一変し、子どもはかわいいけど自分の時間も大事…という方は多いのではないかでしょうか。ハピ★ママでは、ママが主役となりつながりあえる活動をすすめています。未就園児のお子様の託児もあり、息抜きの場もあります。最近開催し始めた着なくなった子ども服、マタニティ服のおゆずり会は、メンバーのアイデアが形になりました。他にも、講座等のイベントも企画しています。未就園児をもつママはもちろん、子どもが幼稚園や学校へ行っている間にママのみでも参加しやすい居場所づくりに向けて、今できることを考え取り組んでいます。一緒に楽しく活動しませんか。



ふくしのバトン

川越町防災ボランティア・ネット

●活動内容を教えてください

東日本大震災の発生した2011年、自分たちに何かできることはないかと考え発足しました。名古屋大学減災館での研修等を通じて、知識を深めることとあわせ、啓発活動にも取り組んでいます。その内容は、町内の小学生向けに土鍋炊出し訓練等です。川越町を過去に襲った伊勢湾台風について被害にあわれた方の声を集めまとめた書籍は、国会図書館に寄贈するものとなりました。コロナ禍の今は、ケーブルテレビで新聞紙スリッパの作り方講座や小学校の避難経路の検証等できることに取り組んでいます。

●今年、グループ発足10年ですね。長く続く秘訣は?

楽しく活動すること、これに尽きます。コロナ禍以前、会員同士で遠出をしたら話が尽きず、珍道中となりました(笑)。安全な暮らしに慣れると自分は大丈夫と思いがちですが、災害はいつ起きててもおかしくありません。歴史に学び、自分の命、大切な子ども、孫の命を守る活動を今後も続けていきたいですね。

次はボランティアグループ「豊田一色地区ホタルを育てよう会」へバトンを繋ぎます。

川越町ボランティアセンター ☎059-365-0024

会員
募集中!

地域で活動する各種団体にインタビュー



▲新聞紙スリッパの作り方講座撮影時

My happiness photo ふくしの写真展



シロさん

娘の懐かしい作品。15歳になった今も飾られ、幼稚園の頃を思い出すとほっこりします。

寺本 沙季さん

お家にて心やすらぐ場所



ペイMAXさん

新しい家族がやってきました。
生後2ヶ月の元気な男の子です!



フォロー
大歓迎!

川越町社協
公式SNS

覗いてみてください



Instagram



facebook

写真募集

テーマ「ふだんの くらしの しあわせ」
あなたのしあわせ 教えてください

応募資格

川越町に在住、通勤、通学をされている方
(いずれかで可)

応募方法

必要事項を入力し、2月28日(月)迄
に下記アドレスへお送りください。

●受付アドレス

kawafuku@ccnetmie.ne.jp

●件名 ふくしの写真

●本文

①応募者名(ペンネーム掲載希望の場合はペンネームも)

②連絡先電話番号

③写真のコメント(30文字程度)

川越町社協公式ブログも要チェック

公式ホームページは
こちらから⇒



※本紙掲載のマスク不使用の写真は撮影時のみ外しています。

編集
後記

今年の冬は例年より寒くなるという話を耳にしました。暖かい格好をして体調を崩さずにお過ごしください。今年もよろしくお願ひいたします。 編集委員:K